

TERZO

ルーフバッグ 取扱説明書／保証書

この度は、TERZO製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。
この取扱説明書はなくさないよう、大事に保管しておいてください。

取付店様へお願い …… 取り付け前に必ず、この取扱説明書の下記項目の内容をお客様に確認して頂いてから作業を行ってください。又、取り付け後は必ず、この取扱説明書をお客様へお渡しください。

お客様へお願い …… 本取扱説明書は保証書も兼ねておりますので、ご購入時のレシートと合わせて大切に保管しておいてください。又、この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

※ この本文中の **⚠注意** マークと **⚠警告** マークは、
取り付け上に関する重要な注意事項です。
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

⚠警告 …… 誤った使用をした際に人体に危害が生じる可能性があるもの

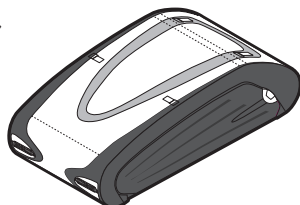
⚠注意 …… 誤った使用をした際に物品に破損や故障が生じる可能性があるもの

※ 取り扱い説明は『 **BEAMUDE** FLEX 3700 』で行なっておりますが、『 **BEAMUDE** FLEX 5700 』も取り扱いは同様です。

BEAMUDE FLEX 3700

【寸法】長さ118cm×幅77cm×高さ45cm
(メインバー上45cm)

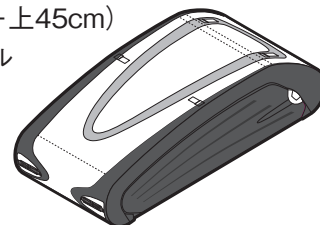
【容量】370リットル



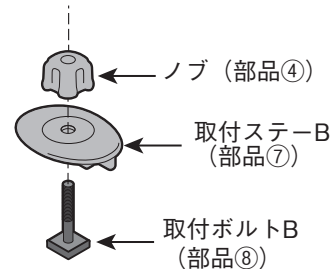
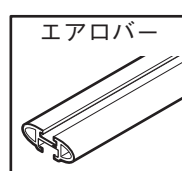
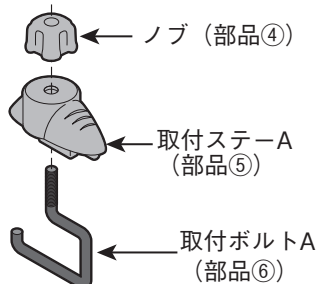
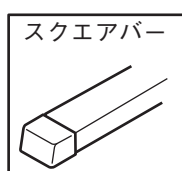
BEAMUDE FLEX 5700

【寸法】長さ181cm×幅77cm×高さ45cm
(メインバー上45cm)

【容量】570リットル

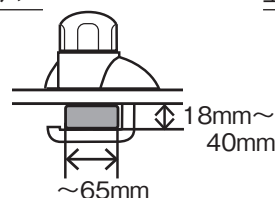


- 本製品は、各自動車メーカーの純正キャリアにも取り付けできますが、TERZOベースキャリアに取り付けて使用する事を推奨致します。
- 本製品は取り付けるメインバーの形状によって使用する部品が変わります。使用しない部品は無くさないよう大切に保管してください。

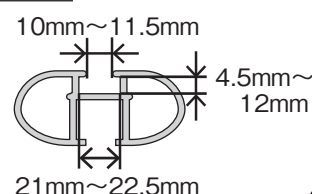


- 本製品を取り付ける事のできるメインバーのサイズは、右図の通りですのでメインバーのサイズが寸法範囲外のベースキャリアには取り付けないでください。

スクエアバー



エアロバー

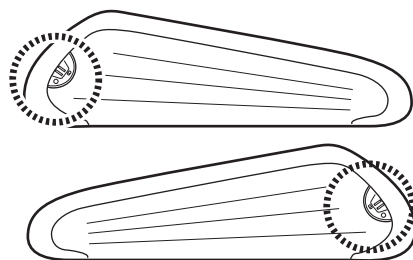


- 本製品は、メインバー下からルーフまでの距離が30mm以上ある車両に取り付けしてください。
 - 本製品への最大積載重量は取り付ける車両のルーフの強度により異なります。
TERZO車種別適用表又は、弊社ホームページに記載されている車種の「積載荷重目安」とベースキャリア及びルーフバッグの「製品重量」を参照して、車両のルーフの強度に応じた荷物を積載してください。
- 例) TOYOTA アルファード (AGH.GGH3#) に本製品を装着した場合の積載可能重量は、下記の通りになります。

アルファードの 積載重量目安 約40kg	—	ベースキャリアの重量 EF14BL 約2.7kg EB3 約3.8kg	—	本製品の重量 コンパクト / 約12kg レギュラー / 約17kg	=	コンパクト 約21.5kg レギュラー 約16.5kg
----------------------------	---	---	---	--	---	--------------------------------------

ルーフバッグご使用の前に・・・

- 車両にルーフバッグを取り付けて走行する場合は、荷物が入っていない場合でも、しっかりサイドカバーを閉めて、必ずキーをロック位置まで回し、キーを抜き、確実にロックされているか必ず確認してください。
サイドカバーが確実に閉まっていなまま走行すると、ルーフバッグの破損や脱落、荷物の紛失につながる恐れがあり、大変危険です。



※ サイドカバーのロックは左右2ヶ所ありますので、2ヶ所共 間違いなくロックが掛かっているか、確認してください。

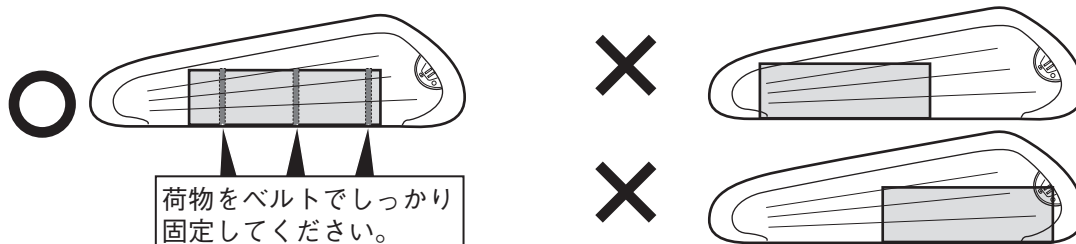
使用上のご注意

警告

- 走行前及び、走行後には、必ず各ボルト類がゆるんでないか点検及び増し締めを行ない、ルーフバッグが確実に固定されているか確認してください。
ルーフバッグが確実に固定されていないまま走行すると、ルーフバッグ及び、車両の破損や変形、ルーフバッグの脱落につながる恐れがあります。
- 荷物積載時、荷物がルーフバッグ内側に当たる場合は無理に閉めないでください。変形につながる恐れがあります。



- 荷物は、重量が偏らないように積載してください。積載物はインナーベルトを使用し、固定してください。



⚠️ 警告

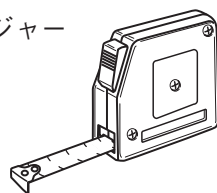
- ルーフバッグの取り付け及び荷物の積み降ろしは、平らな場所で十分なスペースを確保して行なってください。車両はギアをニュートラル又はパーキングポジションにし、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させて、キー（鍵）を抜いてください。又、作業の際の安全確保に留意してください。
- ルーフバッグに穴を開ける等の改造はしないでください。
- ノブは確実に締め付け、試験走行を行ない、ゆるみがないか確認してください。ゆるみがある場合には、ノブの増し締めを行なってください。又、定期的にゆるみがないか確認してください。
- ルーフバッグの取り付け作業及び積み降ろし作業は、必ず二人以上で行ない、車両にキズを付けないよう、充分にご注意ください。
- カメラ、ビデオ等の精密機器及び高圧ガスを使用した各種スプレー缶、可燃性のあるガソリン、白灯油等、火のついた炭や熱いバーベキューの鉄板、貴重品、現金、壊れ易い物、食品、動物等は積載しないでください。ルーフバッグは直射日光にあたる事により、内部が高温になる為、爆発や火災の恐れがあります。
- ルーフバッグは完全防水ではありません。水や湿気、汚れにより故障や商品性を損なう恐れのある物の収納はしないでください。
- 降雪時、ルーフバッグの上に雪が積もらないようにご注意ください。
- ルーフバッグの側を離れる時は必ずカバーを閉め、キーロックをしておいてください。
- ベースキャリア及び、ルーフバッグを取り付けて走行する際は、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け、運転には充分にご注意ください。特に、急カーブや悪路、強い横風、向い風を受ける場合は、運転特性を損なう事がありますので、スピードを充分抑えて走行してください。
- ルーフバッグを取り付けて悪路等を走行する際は、過度の運転は絶対にしないでください。車両の変形、ルーフバッグ脱落の恐れがあります。悪路走行時は、スピードを抑え、ゆっくりと走行してください。
- ルーフバッグを取り付けて、トランクやテールゲートを開閉する際には、ルーフバッグに強く当てないようにご注意ください。ルーフバッグの破損や、トランク、テールゲート、スポイラー等の変形、破損、塗装の損傷が発生する恐れがあります。ルーフバッグ及び、トランク、テールゲート、スポイラー等の損傷には一切責任を負いかねます。
- ルーフバッグを取り付けた場合は、車高が高くなりますので、屋根付きの駐車場、トンネル、高架等の高さ制限のある場所では、制限内であることを確認してください。又、木々の繁った場所での走行は充分ご注意ください。
- ベースキャリア及びルーフバッグを取り付けた場合、洗車機での洗車はできません。ルーフの変形、車内への水入り、洗車機の故障その他が起こる場合があります。
- ルーフバッグに強い衝撃が加わると破損する事があります。落下させたり、重い物を上に落としたりしないよう、取り扱いには充分ご注意ください。
- ルーフバッグを高温で長い間放置すると変形する事があります。ストーブの側等に置くような場合、高温にならないよう充分ご注意ください。
- ノブやスライダーは、時々動かしてください。長い間放置しますと、異物等の付着により動かなくなる場合があります。
- ベースキャリア及びルーフバッグを外して保管する場合は、きれいに清掃し各部に異常がないか点検して、直射日光、高温多湿を避けて収納バッグ（部品⑩）に入れて保管してください。
- 本製品は、下記の薬品に対しましては、劣化を著しく進行させてしまう恐れがありますので、誤ってかけたり、使用しないようご注意ください。

（汚れを落とす場合には、大きな汚れを落としてから、雑巾等で傷を付けないよう水拭きしてください。）

- | | | | | |
|------------|---------|-----------|-----------|---------------|
| ■ 灯油 | ■ ガソリン | ■ ブレーキオイル | ■ ワックス | ■ ワックスリムーバー |
| ■ メチルアルコール | ■ クレゾール | ■ 中性洗剤 | ■ アルカリ性洗剤 | ■ イソプロピルアルコール |

必要工具

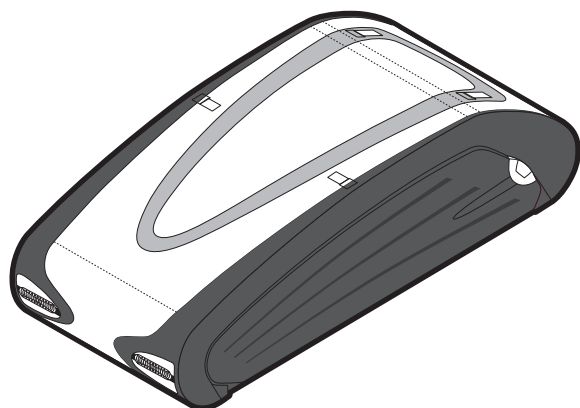
●メジャー



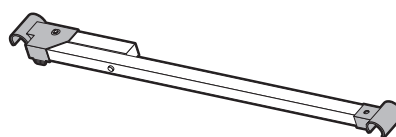
内容品

※梱包品が全部揃っている事を確認してください。足りない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 ※部品を紛失した場合は下記のTP番号で取り寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 尚、下記TP品番に表示されております価格は、全て税抜き価格です。

① ルーフバッグ本体 [1個]



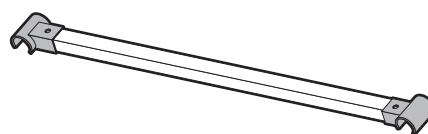
② ルーフバー A [1本]



[TP2422 : ¥6,200 (1本)]

③ ルーフバー B [1本]

(本部品は **BEAMUDE FLEX 3700** には入っておりません)

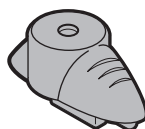


[TP2423 : ¥3,300 (1本)]

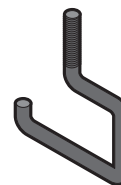
④ ノブ [4個]



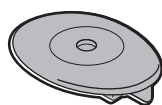
⑤ 取付ステー A [4個]



⑥ 取付ボルト A [4個]



⑦ 取付ステー B [4個]



⑧ 取付ボルト B [4個]

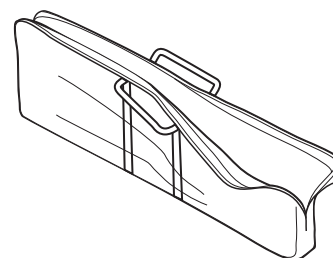


[TP2424 : ¥1,700 (1セット / 各1個ずつ)]

⑨ キー [2個]



⑩ 収納バッグ [1個]



[TPKE"###" :
 ¥2,000 (2枚)]
 (#は英数字を表します)

【1】 ルーフバッグの取り付け準備

取り付けに必要な前後間寸法

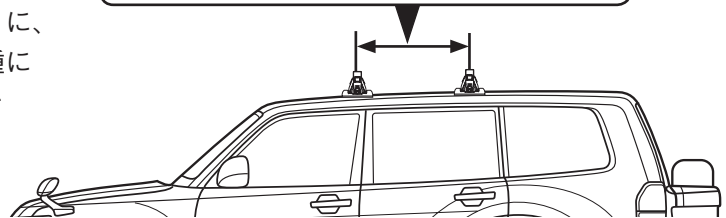
ルーフバッグの取り付けにあたっては、必ずメインバーの前後間寸法を右記の寸法で取り付けてください。

ルーフレール付車やレインモール付車等のように、ベースキャリアの前後間寸法が調整できる車種に取り付ける場合は、なるべく広めにキャリアを取り付けてください。

メインバーの前後間寸法

BEAMUDE
FLEX 5700 : 40.0cm~80.0cm

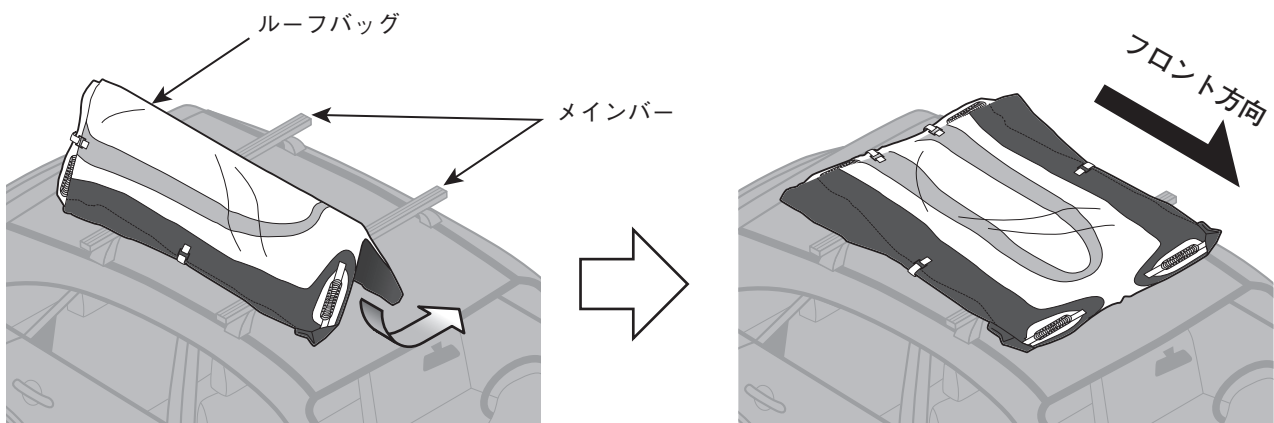
BEAMUDE
FLEX 3700 : 42.5cm~75.0cm



- メインバーの前後間寸法を調整する場合には、取り付けるベースキャリア及び、フットセット又は、ホルダーセットの取扱説明書を参照しながら行ってください。

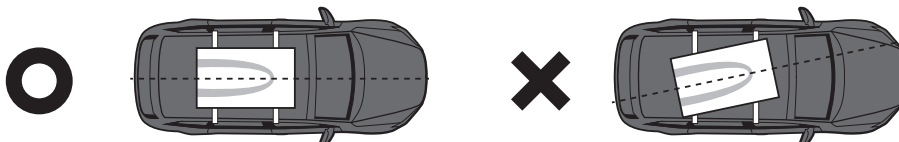
【2】 ルーフバッグの組み立て

- (1) ルーフバッグを収納バッグから取り出して、ベースキャリアのメインバーの上に図のように載せて広げてください。

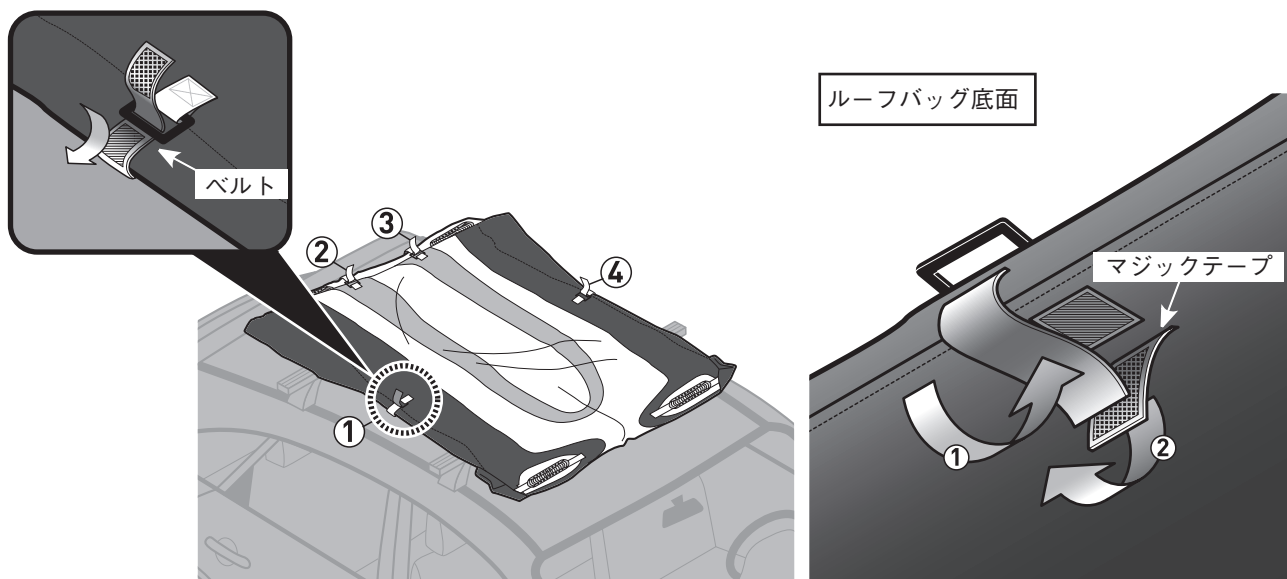


⚠ 注意

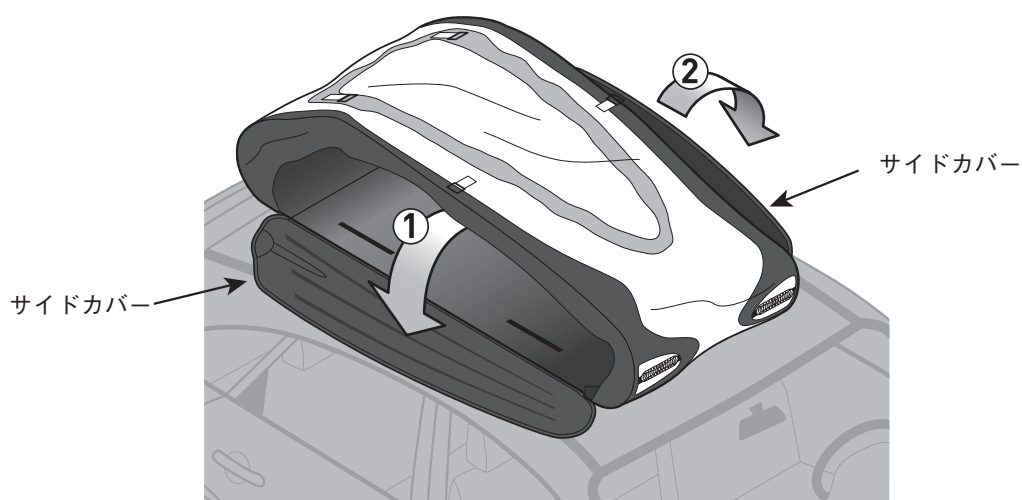
- ルーフバッグを載せる際は、必ず二人以上で作業してください。
ルーフバッグが車の進行方向と平行になるように、載せてください。




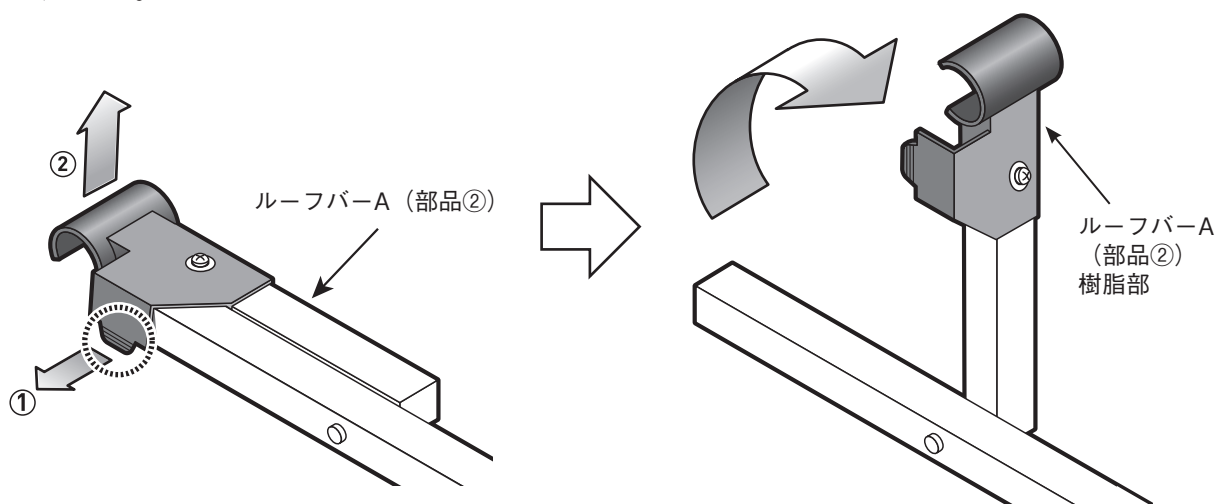
- (2) ルーフバッグの図の位置にあるベルト（4ヶ所）を取り外して、ルーフバッグ底部にあるマジックテープで固定してください。



- (3) 左右のサイドカバーを外側に引き出してください。

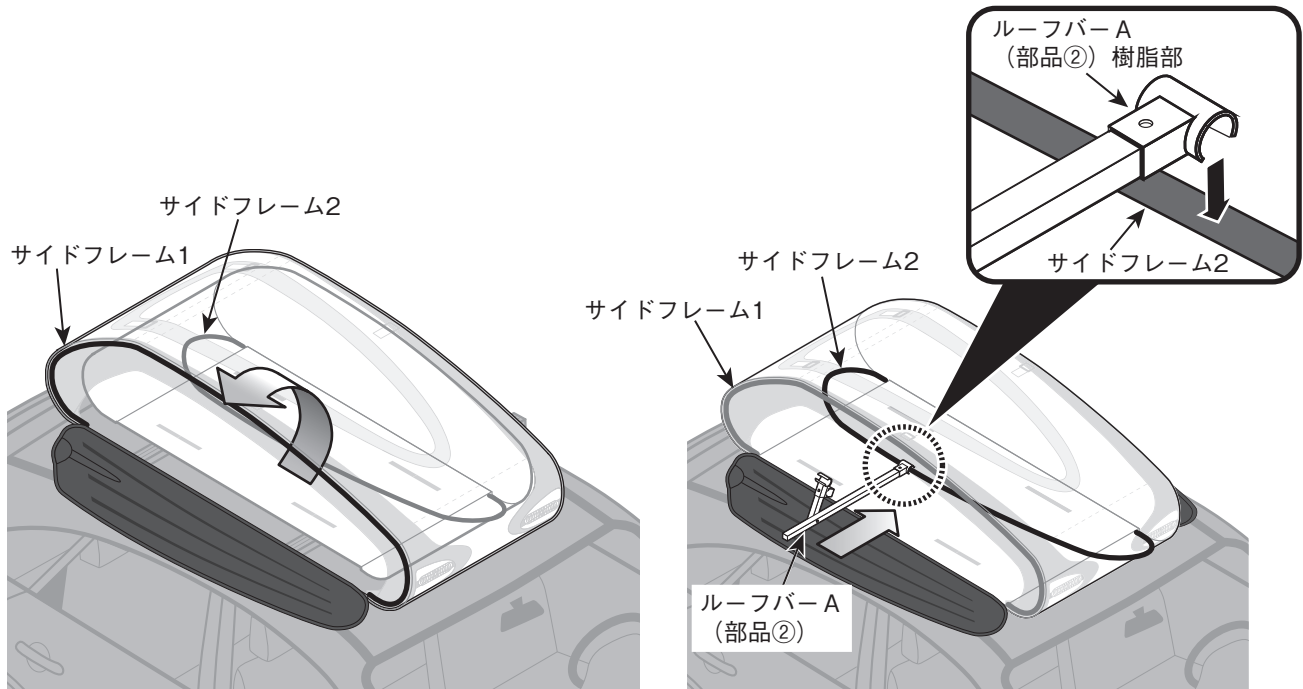


- (4) ルーフバーA（部品②）の  部を矢印方向に引っ張って樹脂部を図のように起こしてください。

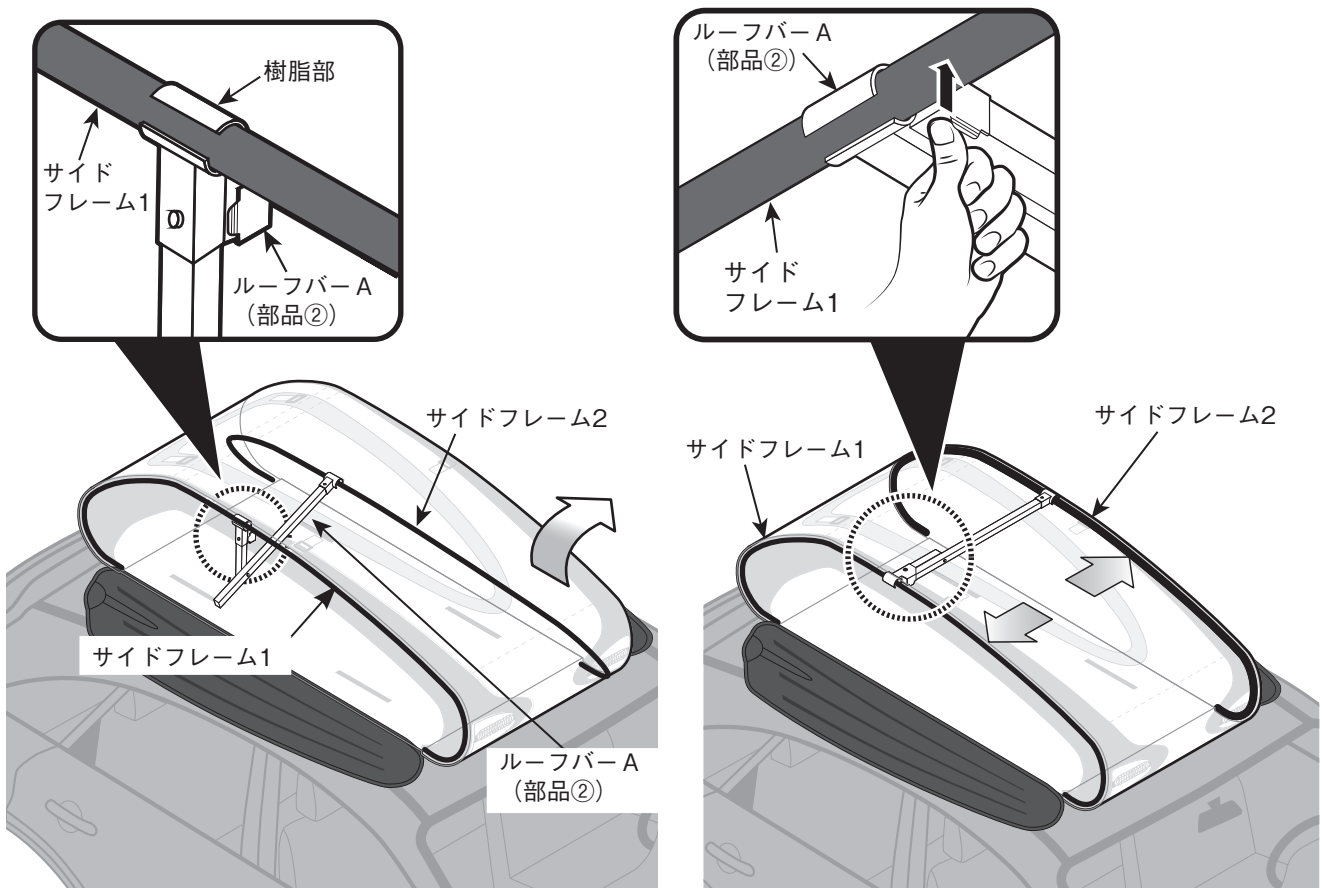


- (5) ルーフバッグの片側のサイドフレーム1を起こし、逆側のサイドフレーム2にルーフバー A (部品②) の樹脂部 (4) で樹脂部を起こしていない側) を嵌めてください。

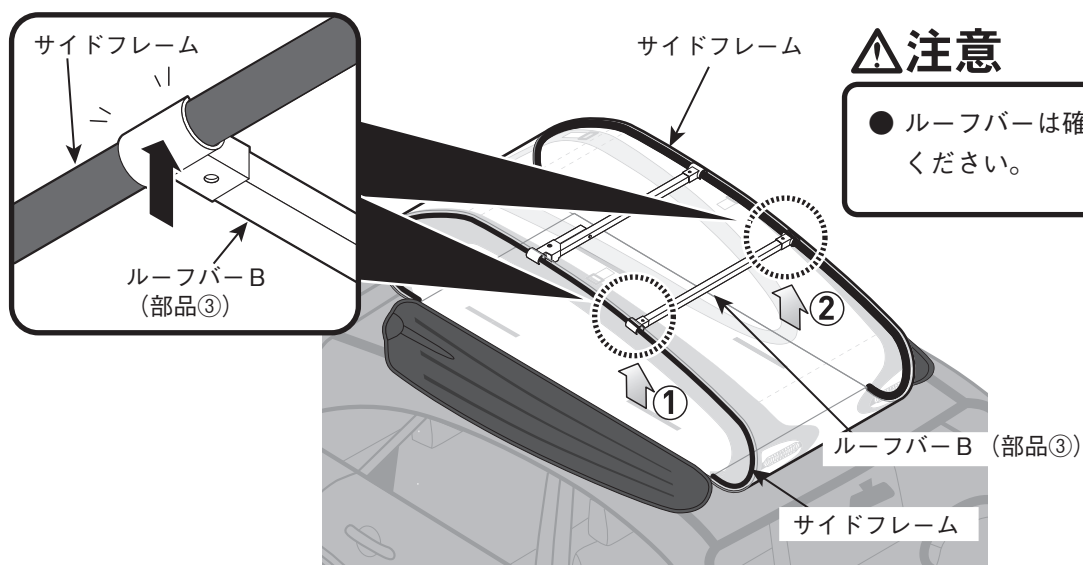
(BEAMUDE FLEX 5700 の場合は車両後方寄り、 BEAMUDE FLEX 3700 の場合は中央に取り付けてください。)



- (6) ルーフバー A (部品②) を押して逆側のサイドフレーム2を起こし、もう片方の樹脂部をサイドフレーム1に嵌めて、伸ばして”カチッ”と音がするまでロックしてください。



- (7) ルーフバー-B (部品③) を車両前方の左右のサイドフレームに下側から取り付けてください。
(本作業は **BEAMJOE FLEX 3700** の組み立て時には行ないません)

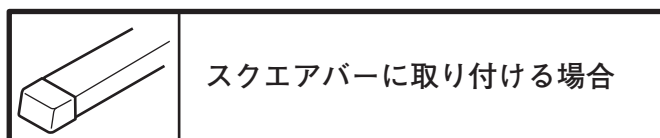


【3】 車両への取り付け

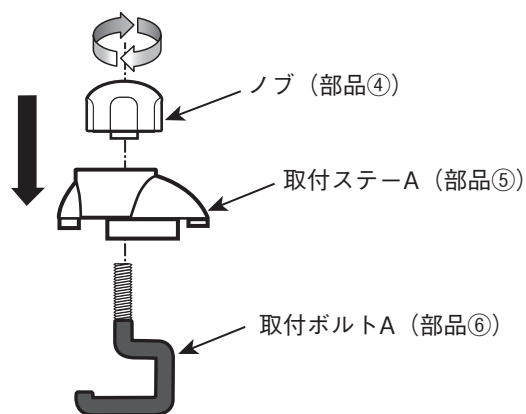
本製品は取り付けるメインバーの形状により、使用するステーAss'yが異なりますので、取り付けるメインバーの形状を確認の上、下記手順に従って作業を進めてください。

■ スクエアバーに取り付ける場合・・・下記（1）に進んでください

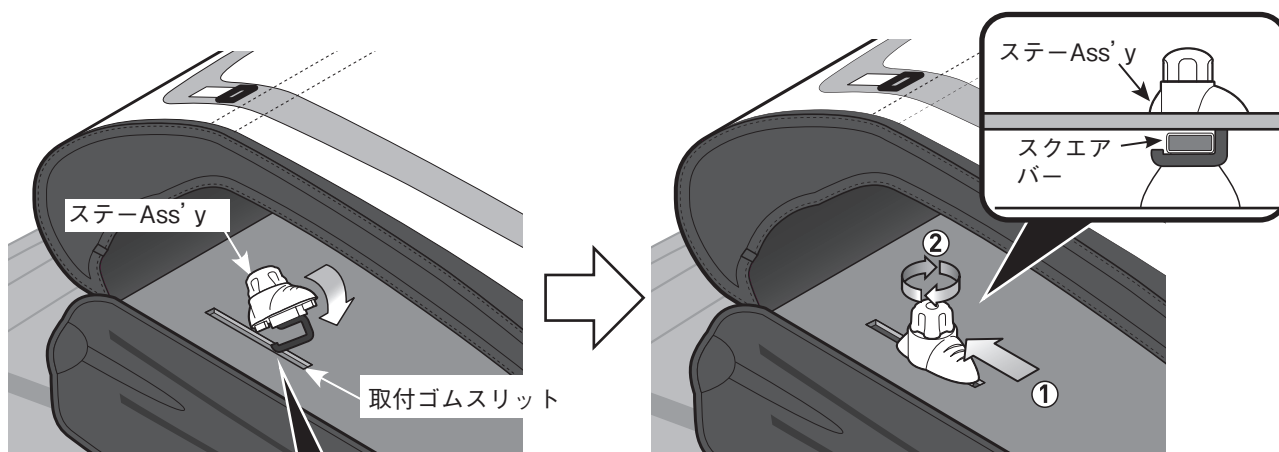
■ エアロバーに取り付ける場合・・・P10（1）に進んでください



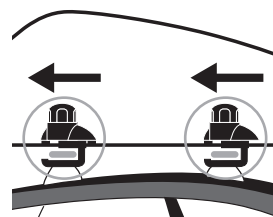
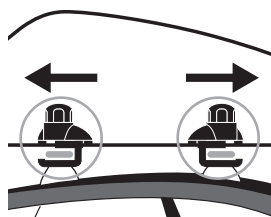
(1) ノブ（部品④）、取付ステー-A（部品⑤）、取付ボルトA（部品⑥）を図のように組み付けて、ステーAss'yを4セット用意してください。



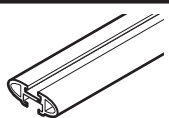
(2) ステーAss'yを図のように取付ゴムスリットへ差し込み（4ヶ所）、外側へスライドさせてスクエアバーに取り付けて、ノブ（部品④）を締めてください。（推奨締め付けトルク：4.5N/m）



ステーAss'yはボルト開口部が車両の外側へ向くように取り付けてください。

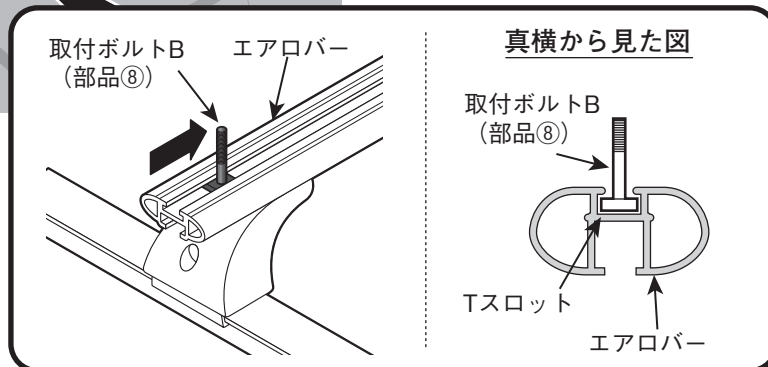
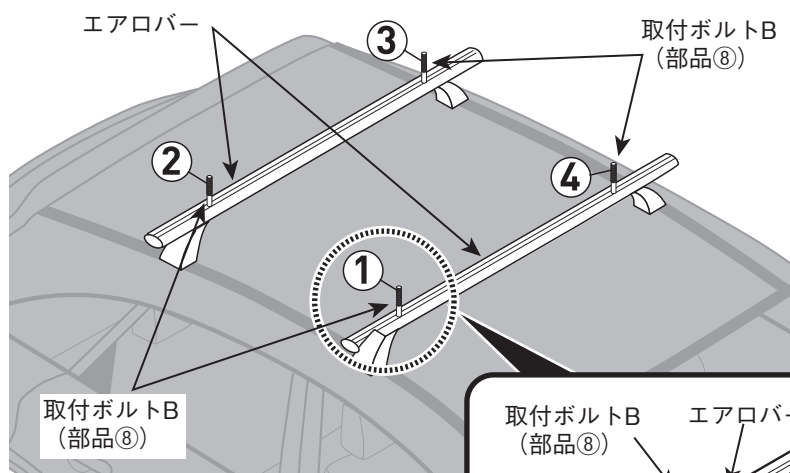


■ ルーフバッグ取り付け後、「P11.（3）」に進んでください。

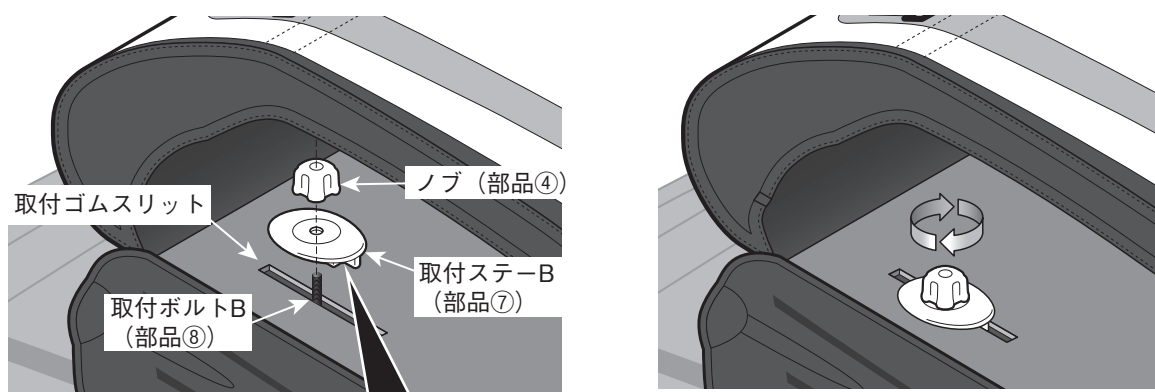


エアロバーに取り付ける場合

- (1) ルーフバッグを持ち上げて、エアロバー上部のTスロットに取付ボルトB (部品⑧) を4ヶ所スライドさせて取り付けてください。

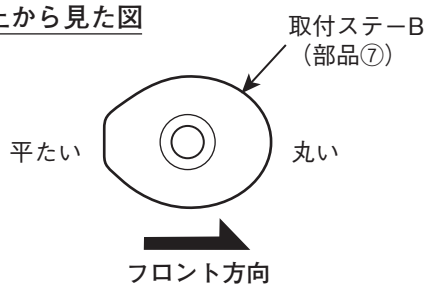


- (2) 取付ボルトB (部品⑧) をルーフバッグの取付ゴムスリットに下から差し込んで、取付ステーB (部品⑦) 及び、ノブ (部品④) を取り付けてください。(推奨締め付けトルク：4.5N/m)



取付ステーB (部品⑦) は4ヶ所共図の向きで取り付けてください。

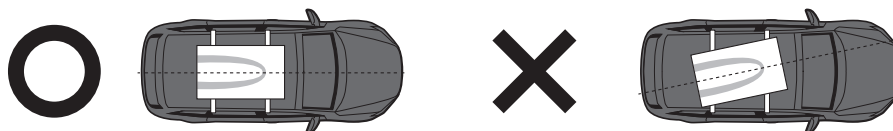
上から見た図



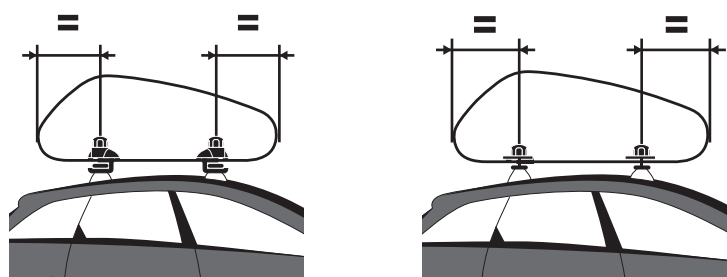
- (3) ルーフバッグが確実にベースキャリアに固定されている事を確認してください。前後左右にゆすって、ゆるみができただ場合は、増し締めしてください。

⚠注意

- ルーフバッグが車の進行方向と平行になるように、載せてください。



- メインバーからルーフバッグの両端までの長さが前後で同じになるように取り付け位置を調整してください。

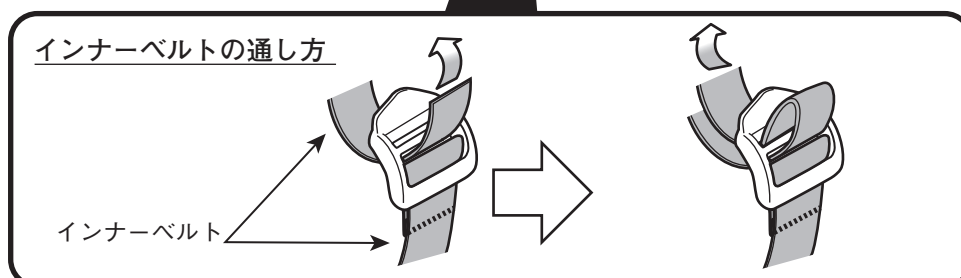
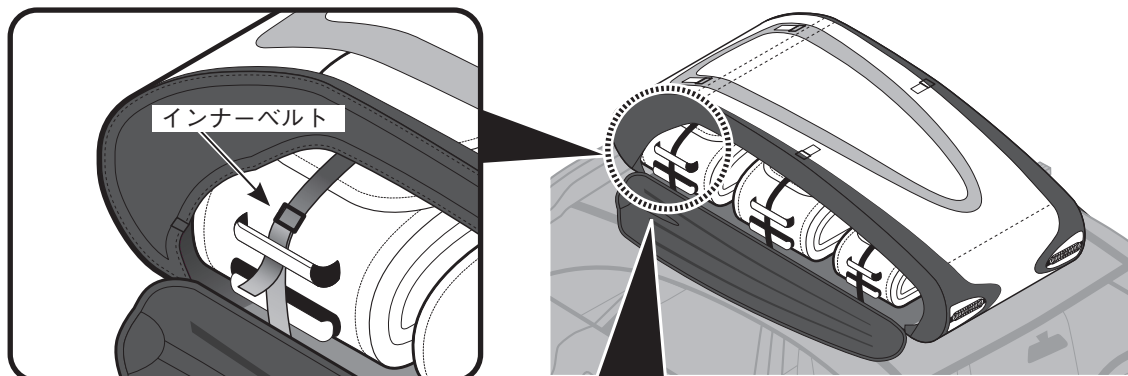


- ルーフバッグの位置決めの際、リアハッチを開けてルーフバッグの後部と干渉しない事を確認し、干渉する場合はルーフバッグ又は、ベースキャリアの取り付け位置を調整してください。但し、車種によっては干渉が回避できない場合もありますので、その場合はリアハッチを開ける際に充分注意しながらご使用ください。

【4】 荷物の積載方法

(1) ルーフバッグに荷物を積載し、インナーベルトで固定してください。

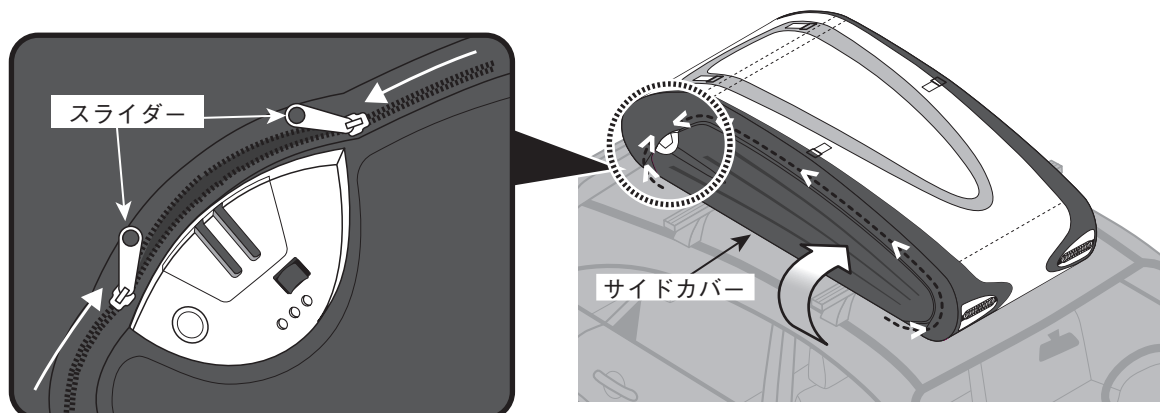
(*BEAMUDE* FLEX 3700 はインナーベルトが2本です。)



⚠️ 注意

- 積載物は必ずインナーベルトにて固定してください。
- 積載物は均等になるように積んでください。
- インナーベルトは緩みのないよう、しっかりと締め付けてください。
- 本製品は完全防水仕様ではありませんので、降雨時、降雪時に荷物を入れる場合はビニール等で荷物を保護してから積載してください。

(2) サイドカバーを閉じて、ルーフバッグのスライダを引いてサイドカバーを閉めてください。

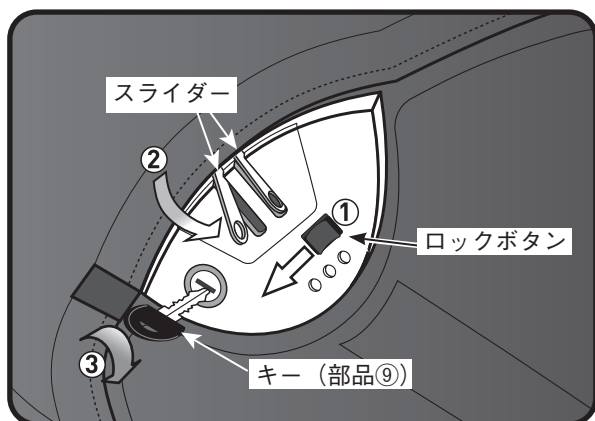


👉 アドバイス

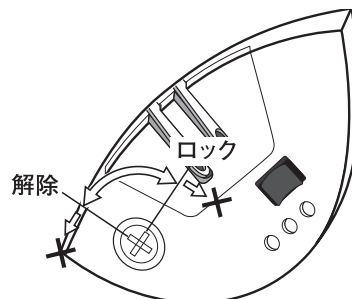
- スライダーは使用していくと滑りがよくなっていきますが、それでもスライダーが閉じにくい場合にはシリコンスプレー等を塗布してください。

- (3) ロックボタンを斜め下方向に押しながらスライダを収納した後、キー（部品⑨）でロックしてください。

⚠注意



- キーは、確実に90°回してから抜いてください。又、キーを90°以上無理に回すとキー部が破損してしまう恐れがありますので、ご注意ください。

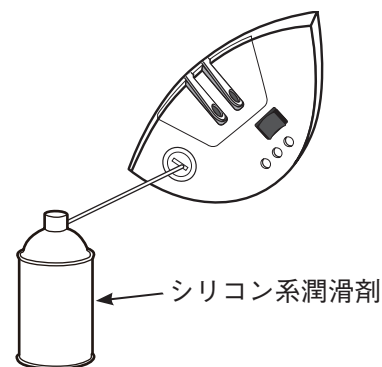


⚠警告

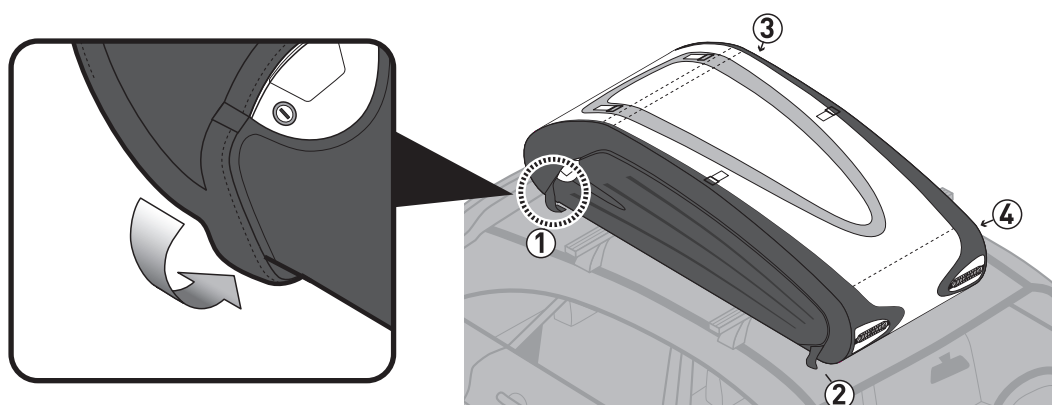
- 車両にルーフバッグを取り付けて走行する場合は、荷物が入っていない場合でも、しっかりカバーを閉めて、必ずキーをロック位置まで回し、キーを抜き、確実にロックされているか必ず確認してください。サイドカバーが確実に閉まっていないまま走行すると、ルーフバッグの破損や脱落、荷物の紛失につながる恐れがあります。

👉アドバイス

- 本製品を長く使用していると、キーシリンダー内部に細かい異物が入り、キーが回りにくくなる場合があります。キーシリンダーにキーを差し込んでもキーが回らない場合は、潤滑剤をキープレート挿入部へ注入してください。又、潤滑剤を注入してもキーが回らない場合は、販売店等にお問い合わせください。
(潤滑剤によっては樹脂に悪影響を及ぼすものもありますので、潤滑剤を使用する際は、シリコンスプレー等の樹脂に影響のない潤滑剤をご使用ください。)

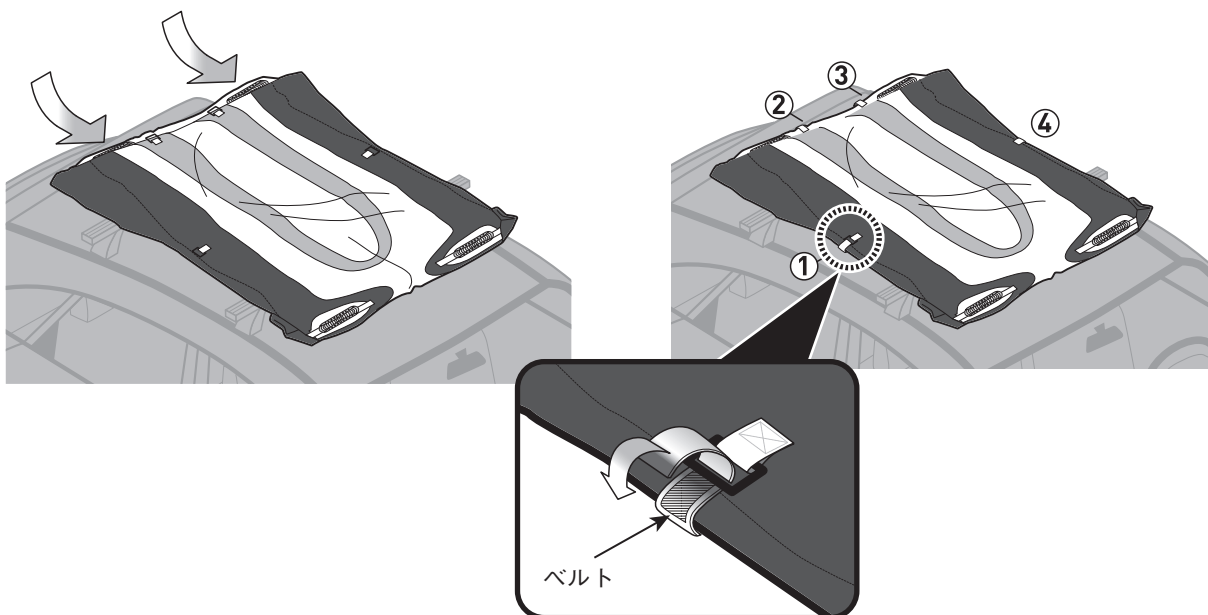


- (4) 図の位置の4ヶ所のマジックテープをしっかりと留めてください。



本製品を折りたたんで走行する場合

本製品を折りたたんで走行する場合は、**[2]ルーフバッグの組立て** を逆の手順で行ない、ルーフバッグの後部を中に折りこんで、4ヶ所のベルトをしっかり締めてください。

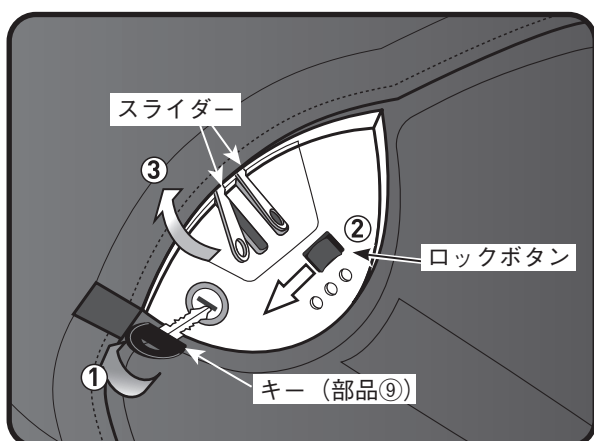


⚠警告

- 折りたたんで走行する場合は、荷物は積載しないでください。
- 取り外したルーフバーは車内に保管してください。
- 折りたたんで走行する場合は90km/h以下で走行してください。

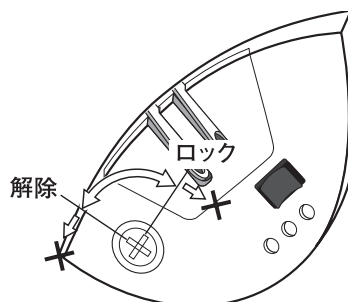
[5] キーの解除方法

キー（部品⑨）でキーロックを解除して、ロックボタンを斜め下方向に押しながらスライダを取り出してサイドカバーを開けてください。スライダは根元部分を押しと取り出しやすくなります。



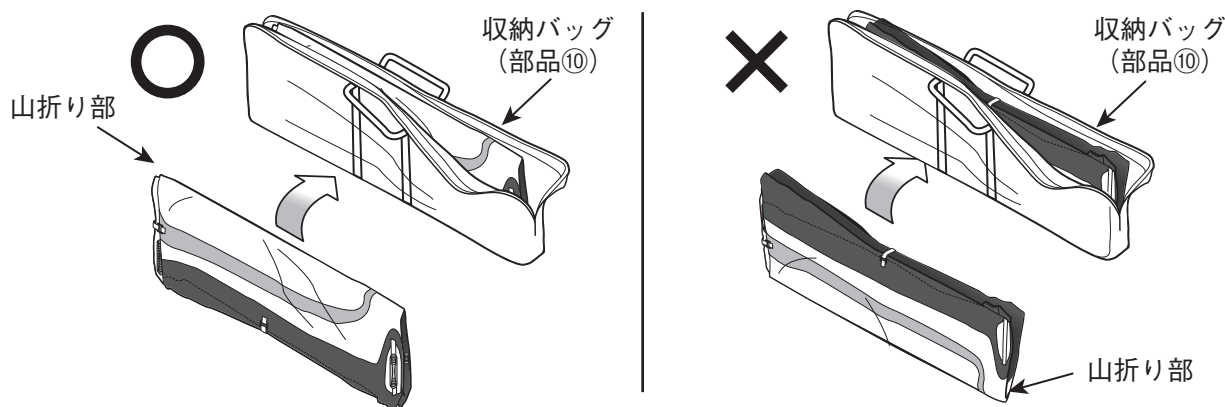
⚠注意

- キーは、確実に90°回してから抜いてください。又、キーを90°以上無理に回すとキー部が破損してしまう恐れがありますので、ご注意ください。



【6】 収納方法／メンテナンス方法

- (1) 本製品を収納する場合は、**【2】 ルーフバッグの組立て** **【3】 車両への取り付け** を逆の手順で行なってください。
- (2) 折りたたんだルーフバッグを車両から降ろし、ルーフバッグの山折り部が上方にくるように収納バッグ（部品⑩）に入れてください。



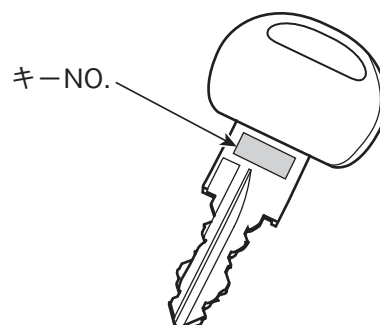
- 本製品を使用しない場合は、車両から取り外して保管してください。
- 使用後はサビやカビ、劣化を防ぐ為、汚れを落として濡れている場合は充分乾かしてから収納バッグに入れ、直射日光、高温多湿を避けて水気のない所に保管してください。
- 本製品の汚れを落とす場合には、中性洗剤、有機溶剤は使用せず、大きな汚れを落としてから雑巾等で傷をつけないよう水拭きしてください。（P3参照）
- 市販の防水スプレーを塗布しておく、防汚、耐水等に効果的です。（防水スプレーは目立たない部分で色落ち、変色の無い事を確かめてからご使用ください。）
- 本製品を装着したまま洗車機にかけないでください。

【7】 キーNO.について

- 本製品のキー（部品⑨）に刻印されているキーNO.は、あらかじめ下記記録欄に記録して、大切に保管しておいてください。
万一キーを紛失した場合、必要となります。

キーNO.記録欄

NO. _____



PIAA株式会社
お客様相談窓口

<http://www.piaa.co.jp>



0570-050-555

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

保証書

製品名 (品番)		TERZO ルーフバッグシリーズ 【EA370BF / EA570BF】		
お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____		
	ご氏名	フリガナ: _____		
装着車両		車種名	年式	型式
お買い上げ日		年 _____ 月 _____ 日		
保証期間		お買い上げ日より、2年間 (収納バッグは保証対象外)		
販売店	ご住所	〒 _____ ☎ _____		
	店名	_____		
※この枠内に販売店印を押印してください。				

保証規定

- お買い上げ日から2年間の保証期間内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で万一故障した場合、無償で代替品又は、同等品と交換致します。(本製品は修理する事ができません。) お買い上げ店に本保証書をご提示の上、ご連絡ください。但し、収納バッグは保証対象外とさせていただきます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は、正規販売店にてお買い上げ頂いた場合のみ有効です。
個人売買、ネットオークションにてご購入された場合につきましては、保証対象外とさせていただきます。
- 次の場合については保証期間内であっても補償致しかねます。
 - 本保証書、装着車両の車検証のコピー及び対象の現品の提示がない場合。
 - 本保証書の記載事項が未記入又は、字句を訂正された場合。
 - 本保証書に販売店名の記載押印、購入日の明示がない場合。
但し、購入時の領収書(レシート)があれば本保証書に添付してください。
 - 原因が本製品以外である場合の破損又は損傷。
 - 誤った使用により発生した破損又は損傷。
 - 販売店以外で実施した修理、改造が原因で発生した破損又は損傷。
 - お客様による輸送、取り扱い時の衝撃等によって発生した破損又は損傷。
 - 交通事故、天災、火災及び地震等の不測の事故又は事件(車両盗難)で発生した破損又は損傷。
 - ご使用後の経年変化及びキズ、部品や付属品の紛失等による修復交換。
 - 本製品の使用の限界を超える使用をした場合。
- 次のような二次的な損害については保証期間内であっても補償致しかねます。
 - 本製品の取り付けに起因した車両の不具合、事故及びそれにより自動車を使用できなかった事による損失(電話代、レンタカー代、休業保証、商業損失等)。
 - 積載物をベルトで固定せず、積載物が損傷した場合の積載物の補償。

ご留意点

- 本保証書は再発行致しませんので、大切に保管ください。